

3月28日(水) 18時45分～21時15分

連続講座 **メディアを疑う視点** (第1回)

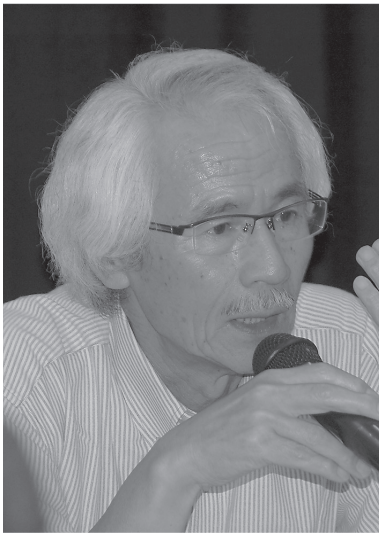
——天皇制批判を封印した「生前退位」報道

講師＝**山口正紀** (ジャーナリスト)

会 場：本郷文化フォーラムホール

参加費：1500円 (学生1000円)

会場の定員がありますので、
事前の申し込みをお願いします。



山口正紀さん

私たちは、日々生起する世界の出来事をマスメディアの報道を通じて知り、考える。そして、多くの人は、「報道されたこと」を事実と信じて疑わない。それが世論を形成し、政治も左右する。

マスメディアは、報道を中立・客観的と言う。だが、ニュースはメディア（記者・編集者）の主観で選択、形成される。何をニュースと判断するかを左右するのは、メディアの姿勢だ。

今、日本で戦後最悪の政権が5年以上も続く大きな要因の一つが、

安倍政権に支配され、迎合するマスメディアの報道にある。この状態を覆すには、市民が「メディアを疑う視点」を持つことが不可欠だ。

新聞記者、「人権と報道・連絡会」メンバーとして、マスメディアのあり方を考えてきた経験から、具体的な報道テーマの検証を通じ、「メディアを疑う視点」を参加者と共有したい。

第1回は〈天皇制批判を封印した「生前退位」報道〉について、新聞報道を中心に検証する。

HOWS の会場が移転しました。

〈講座の会場です〉

〒113-0033

東京都文京区本郷3-29-10 飯島ビル1階

小川町企画内

本郷文化フォーラム・ワークススクール (HOWS)

電話：03-5804-1656 FAX：03-5804-1609

E-mail：hows@dream.ocn.ne.jp

